

新庄北高校弓道部

弓道ってどんなスポーツ？

【弓道とは】

弓道とは、和弓を用いて矢を的に中てる（あてる）スポーツです。28m離れた距離の的に狙う近的競技と、60m離れた的に狙う遠的競技があります。また、よく「真ん中にあてたら得点が高い」と勘違いされますが、弓道に得点はなく、的中制です。的の中に1cmでも矢が入っていれば中たり、1cmでも的の外に出れば外れの、デジタルな世界です。高校の競技では、主に近的で競われます。

【競技について～団体戦～】

5人立（5人で団体を組み競技を行う/エントリー7名）

3人立（3人で団体を組み競技を行う/エントリー4名）

1回の協議で、各自4射します。

5人立の場合は5人×4射=20射、3人立ちの場合は3人×4射=12射での的中数を競います。同じ的中数だった場合、各自1射ずつの競射を行い、勝敗を決定します。

【真・善・美】

新庄北高校弓道部は、「真・善・美」を目標に掲げて活動しています。

真

「正しい射形」を意味します。

正しい射で弓を引けば必ず中る「正射必中」を理想の姿とし、日々「正しい射法」を探究します。

善

「平常心」「礼節」を意味します。

弓道と向き合うことは、自分の心を養い、常に平常心でいられる心を養うことにつながります。また、弓道場では、礼儀を重んじ、相手を思いやることを大切にしています。

美

「真」の形と「美」の心が一体となることを意味します。

正しい構え、正しい動作、正しい心が一体となったとき、理想的で美しい弓が引けるといわれています。

【最後に】

弓道は、技術を磨くだけでなく、自分の心と向き合い、人格を高めることで初めての的につながります。競うことだけが目的ではなく、心を成長させることがとても大切です。新庄北高校弓道部では、競技の結果だけにこだわらず、どう自分が成長することができたかを大切にしながら活動しています。